

令和4年度  
慢性閉塞性肺疾患(COPD)啓発事業  
報告書

東大和市



# 概要

## 事業目的

慢性閉塞性肺疾患(以下「COPD」という。)啓発事業は、健診データ、電子レセプトデータを分析し、対象者にCOPDの啓発につながるリーフレットを送付し、禁煙外来への電話勧奨を行うことで、COPDが健康に及ぼす影響の理解と自己認識を促すことを目的とします。

効果測定では、東大和市国民健康保険における電子レセプトデータを使用し、令和4年度COPD啓発通知事業を行った方に対し、通知後の受診行動を把握します。

## 分析対象範囲

通知前期間：入院(DPC含む)、入院外、調剤の電子レセプト  
対象診療年月は、令和3年4月～令和4年8月診療分(17カ月分)

効果測定期間：入院(DPC含む)、入院外、調剤の電子レセプト  
令和5年3月～令和5年4月診療分(2カ月分)

資格確認日：令和5年6月1日

## COPD関連疾病一覧

傷病名コード	傷病名	ICD10
8832233	喫煙者気管支炎	J410
8837134	単純性慢性気管支炎	J410
8838670	粘液膿性慢性気管支炎	J411
8840311	慢性化膿性気管支炎	J411
4919002	慢性気管支炎	J42
8840330	慢性気管炎	J42
8840331	慢性気管気管支炎	J42
8840333	慢性気管支漏	J42
8841221	老人性気管支炎	J42
8850589	慢性咽頭気管支炎	J42
8830557	一側性肺気腫	J430
8840234	マクロード症候群	J430
8839011	汎小葉性肺気腫	J431
8837582	中心小葉性肺気腫	J432
4920017	肺気腫	J439
4920020	慢性肺気腫	J439
4920021	老人性肺気腫	J439
8830448	萎縮性肺気腫	J439
8832218	気腫性肺のう胞	J439
8832694	巨大気腫性肺のう胞	J439
8834830	小葉間肺気腫	J439
8838902	肺泡性肺気腫	J439
8839846	ブラ性肺気腫	J439
8839950	閉塞性肺気腫	J439
8849256	下気道感染を伴う慢性閉塞性肺疾患	J440
8849212	慢性閉塞性肺疾患の急性増悪	J441
4912001	びまん性汎細気管支炎	J448
4912003	閉塞性気管支炎	J448
4912004	閉塞性細気管支炎	J448
8849096	気腫型慢性閉塞性気管支炎	J448
8849097	気腫型慢性閉塞性肺疾患	J448
8849192	非気腫型慢性閉塞性肺疾患	J448
8840399	慢性閉塞性肺疾患	J449
8850253	喘息とCOPDのオーバーラップ	J449

# 概要

## 心不全関連疾病一覧

傷病名コード	傷病名	ICD10
8842461	右室不全	I500
4280011	右心不全	I500
8830796	うっ血性心不全	I500
4280002	心臓性浮腫	I500
4280005	慢性うっ血性心不全	I500
8834012	左室不全	I501
4281009	左心不全	I501
5140016	心原性肺水腫	I501
4281010	心臓性呼吸困難	I501
4281005	心臓喘息	I501
4289005	急性心不全	I509
8834931	心筋不全	I509
4289015	心不全	I509
4289018	慢性心不全	I509
8841016	両心不全	I509

## 喘息関連疾病一覧

傷病名コード	傷病名	ICD10
4930001	アトピー性喘息	J450
4939003	アレルギー性気管支炎	J450
4930002	外因性喘息	J450
4930005	小児喘息	J450
8834797	小児喘息性気管支炎	J450
4930006	職業喘息	J450
8847408	乳児喘息	J450
8830247	アスピリン喘息	J451
8831609	感染型気管支喘息	J451
4939016	心因性喘息	J451
4939039	非アトピー性喘息	J451
8833884	混合型喘息	J458
8841641	運動誘発性喘息	J459
4939008	気管支喘息	J459
8844994	ステロイド依存性喘息	J459
8846176	咳喘息	J459
4939022	喘息性気管支炎	J459
4939037	難治性喘息	J459
4939038	夜間性喘息	J459
4939010	気管支喘息重積発作	J46
4939012	気管支喘息発作	J46

# 通知物

## 通知物 表面

### 東大和市 国民健康保険被保険者の方へ

#### 東大和市 保険年金課より大切なお知らせ

この通知は特定健康診査の質問票の回答から喫煙をされている方を対象にお送りしています。このまま喫煙を継続されますと、さまざまな生活習慣病の発症リスクが上がり、場合によっては重い病気につながるおそれがあります。専門家のサポートを受けて生活習慣の改善に取り組みましょう。

**Q** 新型コロナウイルス感染症と診断された人のうち、重症化しやすいのはどんな人ですか？

**A** 重症化のリスクとなる基礎疾患等には、**慢性閉塞性肺疾患(COPD)、喫煙をはじめ、慢性腎臓病、糖尿病、高血圧、心血管疾患、肥満があります。**



出典 京都大学西産科産院データ及び新型コロナウイルス感染症(COVID-19)診療の手引(第8.1版)に基づき厚生労働省にて作成

東大和市内の喫煙者の上位疾患	
1位	高血圧性疾患
2位	脂質異常症
3位	糖尿病

タバコを吸う方の多くは、**高血圧・脂質異常・糖尿病**の生活習慣病に罹患しています。

## 通知物 裏面

### こんな症状ありませんか？



1日に何度もせきが出る



息切れしやすい



呼吸をするとゼイゼイ、ヒューヒュー音がする

**いくつもあてはまる方、もしかしたらCOPD(慢性閉塞性肺疾患)かもしれません。**

症状に心当たりがある場合は、**かかりつけ医に相談しましょう。**



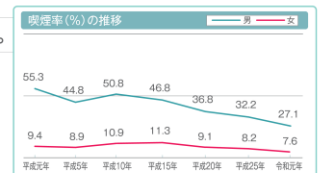
## 禁煙に努めましょう!

喫煙者の数も年々減り続け、平成元年から

成人男性の喫煙率は

約**30%減少**しています。

たばこを吸わない人が増えてきているんだね。



出典元:成人喫煙率(厚生労働省国民健康・栄養調査)の一部抜粋

# 分析結果

## COPD関連疾病の受診確認

効果測定期間(令和5年2月～3月)におけるCOPD関連疾病の受診状況を以下に示します。

	通知者数	資格喪失者数	効果測定対象者数	通知効果あり	通知効果なし
通知対象	327人	7人	320人	5人	315人
	-	-	-	1.6%	98.4%

※ COPD関連、心不全関連、喘息関連疾患で受診した方を通知効果ありとします。

通知送付者に対する男女・年齢別の内訳

集計区分別		通知者数	資格喪失者数	効果測定対象者数	電話勧奨実施者	通知効果あり	通知効果なし
性別	男	221人 67.6%	4人 57.1%	217人 67.8%	36人 75.0%	3人 0.6%	214人 67.9%
	女	106人 32.4%	3人 42.9%	103人 32.2%	12人 25.0%	2人 0.4%	101人 32.1%
	合計	327人	7人	320人	48人	5人	315人

年齢階層	40～44歳		45～49歳		50～54歳		55～59歳		60～64歳		65～69歳		70～74歳		合計			
	通知者数	資格喪失者数	効果測定対象者数	電話勧奨実施者	通知効果あり	通知効果なし	通知者数	資格喪失者数	効果測定対象者数	電話勧奨実施者	通知効果あり	通知効果なし	通知者数	資格喪失者数	効果測定対象者数	電話勧奨実施者	通知効果あり	通知効果なし
	17人 5.2%	0人 0.0%	17人 5.3%	0人 0.0%	0人 0.0%	17人 5.4%	29人 8.9%	1人 14.3%	28人 8.8%	2人 4.2%	0人 0.0%	28人 8.9%	38人 11.6%	0人 0.0%	38人 11.9%	1人 2.1%	0人 0.0%	38人 12.1%
	45人 13.8%	2人 28.6%	43人 13.4%	2人 4.2%	1人 20.0%	42人 13.3%	45人 13.8%	1人 14.3%	44人 13.8%	3人 6.3%	0人 0.0%	44人 14.0%	70人 21.4%	1人 14.3%	69人 21.6%	4人 8.3%	2人 40.0%	67人 21.3%
	83人 25.4%	2人 28.6%	81人 25.3%	36人 75.0%	2人 40.0%	79人 25.1%	合計	7人	320人	48人	5人	315人						

## COPD関連疾病の受診確認2

通知発送後、医療機関の受診を開始した5名について、令和5年2月～令和5年3月におけるCOPD通知における受診状況を以下に示します。

疾患名	COPD関連	心不全関連	喘息関連	その他※	合計
受診人数	1人	2人	2人	0人	5人

※その他：COPD関連、心不全関連、喘息関連疾患のいずれかの傷病名がレセプト記載があった患者一人が複数疾病に受診している場合があるため、合計人数と一致しない。

# 電話勧奨

## 指導結果（一部抜粋）

属性	電話勧奨内容
64歳男性	通院しており、禁煙を進められている状況。
70歳男性	寒いのであったかくなってからの受診予定。
71歳男性	生活習慣病で定期通院しており、そこで医師から禁煙をすすめられ、本数を減らしている、とのこと。
71歳女性	血圧で定期受診している。タバコはなかなかやめれない。次回受診時にまた相談してみます。
73歳女性	定期的に通院しており、健康状態も特に問題ないと医師から聞いているとのこと。

# 考察

## 総評

令和4年度COPD啓発通知者327名中、5名の方が医療機関の受診を開始しており行動変容がある事が分かりました。

この5名の受診歴を確認したところ、対象者を抽出する際、外した疾病（COPD、心不全等）に対して何らかの治療がなされていることが確認され、禁煙治療に近い治療を受けていると想定されます。

電話勧奨において、電話勧奨を実施出来た人数は48名となりました。電話勧奨の内容から一部の対象者からは禁煙している、また、禁煙を検討するという声がありました。

しかし、禁煙に否定的なご意見が多くありました。

## 課題

通知によるCOPD関連疾患の受診は令和3年度5名と比べると横ばいでした。

慢性閉塞性肺疾患(COPD)は、新型コロナウイルス感染症の重症化のリスク因子（厚生労働省：新型コロナウイルス感染症診療の手引き第8.1版）とされながらも、まだ多くの方が禁煙に至っていません。

令和5年度も喫煙と引き続き禁煙外来の訴求を強める事を検討します。



東大和市